

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター
市民力アップを目指す広報紙
No.27 (通巻130号) 2018.8.20

Collabo-ba

■ヨラボ・バ■

【Contents】

- ◆夏の体験メニュー 2018
- ◆協働トピックス
- ◆VOICE ー声ー
- ◆インフォメーション
- ◆センターからのお知らせ

Photo by 久保田 常男

夏の体験メニュー2018

今年も市内約30の受入施設・団体・機関の皆さまのご協力のもと、夏の体験ボランティア活動がはじまり、小学生から社会人まで100名を超える参加者が、それぞれ希望した約20か所で活動をしています。

今回は、保育園でのボランティア活動のようすを取材しました。

この日は、台風の影響もあり室内での活動でした。ボランティアがいろいろな角度にかえるフラフープやゴムに、子ども達はぶつからないでくぐり抜けるという遊びをしていました。いつもの先生たちとは違い、お姉さん・お兄さんたちと体当たりで遊ぶ子どもたちの笑顔、真剣に相手をするボランティアの楽しそうなようすに、お互いに貴重な体験の場であること、そして今年の夏の楽しい思い出になることだろうと思いながらシャッターを切りました。

撮影協力：市民活動カメラマン 久保田常男さん・相馬健二さん・渡部純一さん

元気に活動中！！



保育園でのボランティア活動参加者からも感想を聞きました。

私は3日間、保育園でボランティア活動を行いました。率直な感想としては、元々小さい子は好きでしたが、もっともっと好きになりました。幼児クラスに入った時は、みんなが「ゆな先生！」と呼んでくれたり、乳児クラスに入った時はおもちゃを持ってきていっしょに遊ぼうとしてくれたり、小さい子と関わることが少ない今ではとても嬉しかったです。

また、私は子どもの扱いがあまり上手くありませんでしたが、わかりやすくゆっくり話せば子どもは理解してくれるということ、子どもが伝えようとしていることを適当に受け流すのではなく、しっかりと聞いてあげれば懐いてくれることなど、子どもと関わる時には、時間をかけて丁寧に子どもと向き合うことが大事だということがわかり少しは扱いが上手くなったと思います。そして、先生たちは常に子ども達全員に気を配ってなければならず、給食もゆっくり食べられないし子ども達がお昼寝をしている時も連絡帳を書いたり仕事があり、保育士さんとして働くことがどれだけ大変か知りました。

今回の活動を通して学んだことを、自分が将来働くときや子どもと関わる時に活かしていきたいと思います。

M. Yさん（高1）



みつつのわ

9 月の予定

6 日	久々、和室でお抹茶をいただく会（和室）
13 日	武蔵村山歴史アラカルト（会議室）
20 日	防災についての講演会（会議室）
27 日	みつつのわ 1 周年！パーティでもやりましょう！（会議室）

※イベント内容は変更になる場合があります。

- ▼日 時 毎週木曜日 午前 10 時～正午
- ▼場 所 三ツ藤自治会館
- ▼対 象 どなたでも歓迎
- ▼参 加 費 100 円 / 1 人
- ▼申込方法 事前の申し込みは不要です。
当日会場にお越しください。



地域における多世代間の交流や、高齢者の見守りを目的に、イベントを開催しています。

◆問い合わせ みつつのわ 佐久間
☎ 080-6521-4973

「もったいない」だから「再利用」そんな個人・団体 問わず参加募集！

平成 30 年度協働提案事業
むさむら ゴミ減大作戦

リサイクルまつい

in 大南公園

9月 29日 (土)・30日 (日)

時 間：10 時～15 時まで

会 場：大南公園

参加費：1.8m×1.8m 1,000 円

※雨天中止の場合あり



当日はフードドライブも実施します。

未開封で賞味期限 1 カ月以上の常温保存できるものに限りです。

**出店者
ボランティア
募集中！**

MSP 村山サポートプロジェクト

☎ 080-7897-7590

mzp8686go@gmail.com



参加者募集

武蔵村山市障がい者（児）連絡協議会

第6回 映画体験会のご案内

(音声ガイド付き、字幕付き)

- ・外出が困難な視覚に障がいのある方
 - ・聞こえに困難を感じている方
 - ・車いすや杖を利用している方
 - ・大きな声を出したり、落ち着かないなどの理由であきらめている方
- 「映画の楽しみは、自分には関係ない」と思い込んでいませんか？
映画の素晴らしさ、楽しさを、音声ガイドと字幕付きで体験してみませんか。

上映作品

『お兄ちゃんの花火』



日 時 平成 30 年 9 月 30 日（日）受付：13:00～
場 所 市民総合センター 2階 会議室
参 加 費 無 料
主 催 武蔵村山市障がい者（児）連絡協議会

◆問い合わせ ☎ 080-6643-7684（会長：森本 章）・090-3479-7782（柳 清美）

参加者募集

「お茶会しましょ♪」実行委員会

武蔵村山市社会福祉協議会 小地域福祉活動費助成事業

障がいのある人もない人も、一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

おちゃかいしましょ♪



今月のゲストは、『りぼんの会』さんです。

秋の歌を歌ったり…、素敵なひとときを過ごしましょう♪

日 時 平成 30 年 9 月 15 日（土）10:15～11:30
場 所 市民総合センター 1階 ロビー
参加費 200 円（飲み物、お菓子代など）
※中学生まで無料です。

当日お手伝いをして
くださる方もお待ち
しています。

◆問い合わせ お茶会しましょ♪ ☎ 090-3479-7782（柳）・090-9319-7926（岩瀬）

参加者募集

西武・狭山丘陵パートナーズ

田んぼの稲刈り



- ◆日 時：平成 30 年 10 月 7 日（日）10:00～15:00 小雨決行
※荒天の場合は 10/8（月）に順延
- ◆場 所：都立野山北・六道山公園 里山民家
- ◆申込〆切：9 月 14 日（金）
- ◆持 ち 物：昼食、飲み物、帽子、タオル、着替え、軍手、田んぼ足袋またはハイソックス二枚履き
※小さなお子さんは鎌を使えません。※長靴は足を泥にとられ、危険なため着用できません。

◆問い合わせ 都立狭山公園パークセンター イベント事務局（木本） ☎ 042-393-0154

ボランティア募集

放課後デイサービス トライキッズ

ボランティア募集

トライキッズは大南地区会館の隣にある放課後等デイサービスです。
小学生から高校生までの発達障害のお子さんを対象に、様々な活動しています。
現在、一緒に活動して下さる方を募集しています。

活動例

- ・「将棋」：火曜日 18 時～ 19 時
 - ・「パソコン」：水曜日 17 時～ 18 時、土曜日
 - ・「学習」：月・水・木・金 16 時～ 16 時 30 分、火 16 時～ 18 時
- その他、「工作」「外遊び」「ネイルアート」「手話」「イベント外出」など。上記以外でもボランティアの方の特技や、やってみたいことなどをお聞きしながら、活動を検討できればと思っております。
不定期、毎週など活動の頻度や内容についてお気軽にご相談ください。



また、デエダラまつりに向けてねぶた製作やねぶた運行をお手伝いして下さる方も募集中です。

◆問い合わせ

放課後等デイサービス
トライキッズ

泉澤

☎ 042-843-6273

メール trykids@power-support.co.jp

ボランティア募集

武蔵村山市企画政策課

『モンゴル国おもてなしボランティア』募集

武蔵村山市は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会における、モンゴル国のホストタウンとして登録され、7月には同国ウランバートル市ハンオール区と「ホストタウン事業に関する覚書」を締結し、ホストタウン交流を推進していくこととなりました。

今後同国との交流を推進していくため、「モンゴル国おもてなしボランティア」を募集します。

- ◆活動時期 平成30年10月から（登録は9月頃から）
- ◆活動内容 通訳、おもてなしなど（東京2020組織委員会の「大会ボランティア」ではありません）
- ◆募集要件
 - ・英語、モンゴル語が話せるかた
 - ・異文化に興味のあるかたや、外国人おもてなしに熱意のあるかた
- ◆募集人数 20名程度（英語やモンゴル語のスキルについては問いません）
- ◆応募方法 ボランティア・市民活動センターにご連絡ください。

<活動予定>

- 10月26日（金） 歓迎レセプション（準備・受付・通訳）
- 27日（土） 村山デエダラまつり村山っ子相撲大会及びモンゴル国ブース
（通訳・モンゴルブースの補助・相撲大会出場者おもてなし）
- 28日（日） 村山デエダラまつりモンゴル国ブース（お手伝い）
- 28日（日） 子どもたちの東京観光（通訳・子どもたちのお世話）



参加者募集

広げよう患者と家族の輪 真芳洞

しん ほう どう
『真芳洞』お喋り会

在宅の難病患者とその家族の生活をお喋りや楽しい催しで、明るいものにする地域支援の会です。

今回は『猛暑に負けるな目からウロコの食養生』と『近況おしゃべり会』

- ◆日 時：9月2日（日）13:00～15:00
- ◆場 所：「アビリティーズ」東大和 気まま館1Fレストラン「フレンドシップ」
東大和市立野 1-646（上北台駅から600m）

- ◆問い合わせ ☎ 050-5276-2497【事務局】リーフメディカル 代表：葉山 武範

※次回は11/3 詳細は
お問い合わせください。

畳ワールド in 東京 2018



畳の良さを知っていただくためのイベントです。
い草の産地「熊本県」からくまモンも駆けつけ、武蔵村山市初出演！
畳のステージで、楽しいイベントを開催します。

▼日 時 平成 30 年 9 月 30 日 (日) 11:00 ~ 18:00
▼場 所 イオンモール武蔵村山 1F サウスコート
▼参 加 費 無料

ステージイベント

- ◆「畳寺子屋」教室（北九州市立大学森田洋教授）
- ◆熊本県産中心の「国産い草・畳表」PR with くまモン
- ◆「駒・けん 玉教室」（こまのたけちゃん）
- ◆「尺八で奏でる歌謡曲」（尺八現代吹奏会）
- ◆「こども百人一首」（市内の子ども達と東京学芸大かるた会）
- ◆「畳の上でストリートダンス」（むさし村山ストリートダンス協会）
- ◆「プレゼント大抽選会」

ブース

- ◆国産い草・畳表・い草グッズの展示
- ◆畳コースター作り体験
- ◆畳の手縫い披露

畳のステージで
楽しい企画がいっぱい

主 催：全国畳産業振興会、東京都畳材料商業協同組合
後 援：熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会・武蔵村山市教育委員会・武蔵村山市
運営事務局：(株) TM オフィス E-mail: tatami@tm-office.co.jp URL: <http://www.tatami.in/>

だれもが垣根なくつながる

お互いさまサロン

ボランティアさん活躍の場！

どなたでも参加できますが、活動内容だけでなく、事前申し込み・料金・食事等の有無、様々ですので
各サロンの詳細は、担当地域包括支援センターにお問い合わせください（月～土 8時半～19時）

北部地域包括支援センター

電話042(516)0062

- ・まどか（まどか保育園）
- ・よこた（横田自治会館）
- ・つむぎ（中藤地区会館）
- ・ぼのぼの（くわの実ディサービス）

北部地区のサロン
（中藤・神明・中央・本町）

西部地域
伊奈平・岸・残堀・中原・三ツ木
三ツ藤・大字三ツ木（横田基地内）

西部地域包括支援センター

電話042(560)3931

- ・にこっと（ダイエー武蔵村山店）
- ・あったかサロン中原（中原地区集会所）
- ・ちょこっと（福生第2学園）
- ・みつつのわ（三ツ藤自治会館）
- ・三ツ藤（老人保健施設アルカディア）

お互いさまリーダー養成講座ご案内
サロンの運営やお手伝いボランティア養成講座
内 容：2回の講義＋3回のサロン実習で、
修了証と名刺を差し上げます。
10月開催予定 ※詳細は市報9月1日号で

緑が丘地域包括支援センター

電話042(590)5151

- ・花よう会（市役所緑が丘出張所）
- ・曙会健康体操（第6自治会集会所）
- ・あゆみ（中央集会所 or 市役所緑が丘出張所）
- ・ふきのとう（第1老人福祉館 or ふれあいセンター）
- ・北斗七星（ふれあいセンター）
- ・シャンシャン（市役所緑が丘出張所）
- ・1101 自治会健康体操（1101号棟集会所）
- ・るるん（ふれあいセンター）

緑が丘地区
（緑が丘）

南部地区
（榎・大南・学園）

活動の成果発表の機会に！

ボランティア
募集中

南部地域包括支援センター

電話042(590)1477

- ・たのしく会（市民総合センター）
- ・介護予防リーダー会（市民総合センター）
- ・おおみなみ（大南自治会館）
- ・むさし村山苑（特別養護老人ホームむさし村山苑）
- ・ハーモニー（市民総合センター）
- ・すっきり体操（新大南地区集会所）
- ・大南公園（大南公園地区集会所）
- ・みんなで体操（砂川湯）

NPO・協働 個別無料相談

毎月第4土曜日
定期開催中！

NPO・協働 よろず相談

【9月の相談日】
22日（土）
13:00～17:00

無料！

【10月の相談日】
27日（土）
13:00～17:00

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる

体験ワークショップ



スズムシ教室

本物の「スズムシ」「クツワムシ」の鳴き声を聞いて、体験して、虫たちから命の大切さを学ぼう。「スズムシ」のお土産付きです！

日 時：9月15日（土）10:00～11:30
対象年齢：年長児以上（小3までは保護者同伴で）
場 所：市民総合センター2階 会議室
ゲスト：原田 英治 氏（人材パートナーズ登録者）
定 員：20名（応募者多数の場合は抽選）
参加費：200円（材料費含む、同伴の保護者は不要）
持ち物：筆記用具・虫かご（小さいもの）
申込〆切：9月7日（金）17:00まで

パステルアート体験

パステルアートは、誰でも簡単に描けるやさしいアート。穏やかで温かみのある色合いと、優しくて心地よいアートを体験してください。

日 時：10月25日（木）13:30～15:30
場 所：市民総合センター2階 会議室
ゲスト：工房“華”（登録団体）
定 員：10名（応募者多数の場合は抽選）
参加費：500円（材料費含む）
申込〆切：10月18日（木）17:00まで

※〆切後のキャンセルについても参加費はいただきます。

ファシリテーション講座に向けて準備中

グラフィックレコーディング に挑戦中！

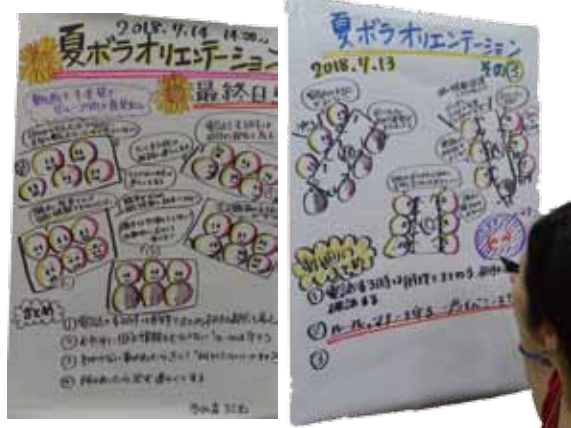
今後センターでは、市民ファシリテーション養成講座の開催を予定していますが、私たちは、講座を計画する際に、まず可能な限り自分たちで体験してみることにしています。ファシリテーションについても、これまでスタッフ全員で勉強してきました。そこで出会ったのがグラフィックレコーディング。「参加してよかった」と思える講座を企画していくための途中経過をご紹介します。

「グラフィックレコーディング（以下、グラレコ）」とは講義や対話、会議の中での人々の話を図式や絵などを使ってリアルタイムで可視化するものです。「グラフィックレコーダー」は会議や講義の場に出向き、耳から聞こえる情報をもとに対話を1枚の模造紙にまとめていきます。『絵を描くのが苦手』と抵抗がある方も多いと思いますが、『絵を描く』のではなく、『情報を描く』というのがグラレコの基本的な考え方になります。

6月にスタッフがグラレコの入門講座を受講しました。そこでは、誰でもできる簡単な表情の描き方や、絵が10倍うまく見えるコツなどの、グラレコのポイントを学びました。

学んだことは、実践あるのみ！ということで、『夏の体験メニュー2018』のオリエンテーションで、早速グラレコにチャレンジ。文字だけの議事録とは違い、話し合いの経緯を振り返るハードルを下げられるように感じました。

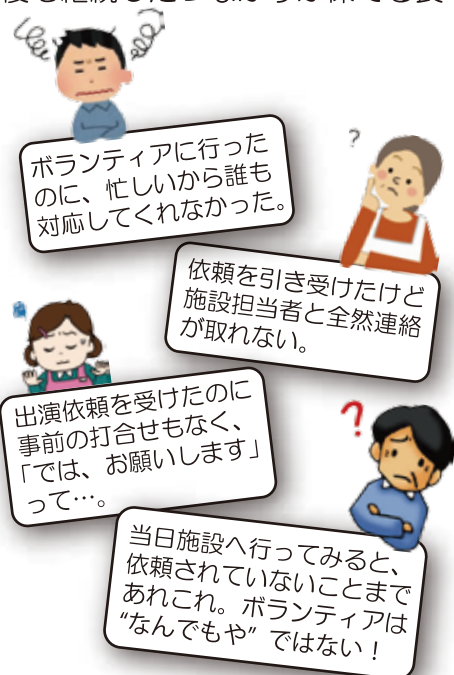
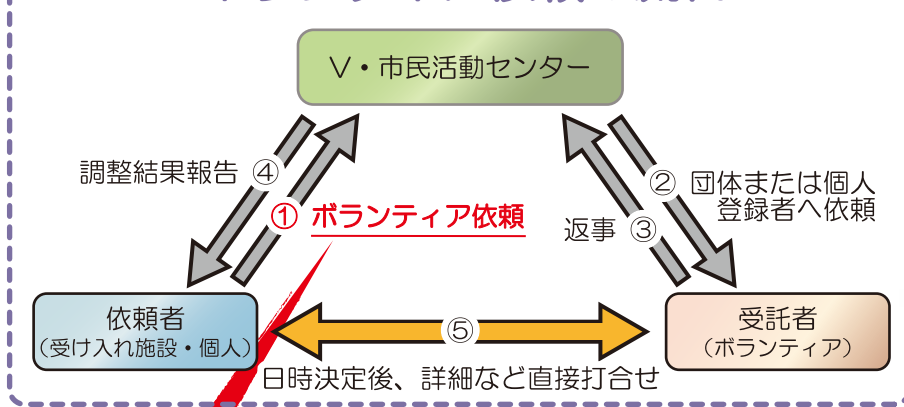
今後もどんどん新しいことにチャレンジして、皆さんにお伝えしたいと思っています。（三河）



施設ボランティアの依頼・受入について

ボランティア・市民活動センターでは、さまざまな施設からボランティアの依頼を受け、登録されている団体や個人とマッチングをしています。実際にボランティアをされた方から、活動終了後困った話が寄せられています。トラブルを生まず、どちらも気持ちよく、その後も継続したつながりが保てる良い関係を築くために、注意事項をまとめてみました。

ボランティア依頼の流れ



①ボランティア依頼までに、決めておくこと。

1. 事前打ち合わせやボランティア受け入れの担当者を決める。
2. 依頼内容(日時・所要時間・人数等)と駐車場の有無等
3. 出演依頼の場合は、活動スペースの広さ・控室の有無・音源種類等
4. その他(服装やその他の注意事項等)

<ボランティア受入のポイント>

1. 施設としての受け入れ方針や目的を明確に！
 2. 最低限のルールとマナー守り、信頼関係を！
 3. ボランティアにかかる費用は、事前に打合せを！
- 活動中の心遣い、終了後の感謝の気持ちをお忘れなく！

※ボランティアは原則無償ですが、交通費や衣装のクリーニング代などをご負担いただく場合もあります。

わからないこと・困ったことはセンターへ

【9月・10月の休館日】

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5	6	
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			

■休館日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日
 ■窓口取扱時間 8:30～17:00(火・金曜日は21:00まで)
 ■火曜と金曜日は、21:00まで窓口延長します。
 部屋貸し出しがある場合は職員が対応します。

今号の表紙

夏体験ボランティアのオリエンテーションを終え、それぞれ市内の保育園、高齢者施設・団体等、各活動先へと向かいました。

保育園では、園児の声に耳を傾け、プールの後は拭いてあげたりと一生懸命な姿、高齢者施設では職員の様々な対応に驚き、不慣れな高齢者とのコミュニケーションに戸惑いながらお世話する様子。取材とはいえ、かつての自分を重ねたり、誰にでも訪れる老後を考えました。

参加者の皆さんも、人と関わりいたわりの心を育む体験になったことと思います。(浜中)

ほっとひと息

最近気が付いた。体重増加が止まらない。30年前と比べて10kg近く体重が増えてしまった。普段デスクワークがほとんど。通勤も車。そして、運動と言えば… まったくと言っていいほどしていない。そりゃ～太るよね～と、どこからか聞こえてくる。

先日、ショッピングモールで夏物バーゲンのポップにつられ、気になった何点かを試着する。どれも、鏡にはおデブな私。店員さんの「どうですか？」の声に、「う～ん、微妙かな」と返事をする。でも判っている、微妙なのは洋服ではなく、私のたるんだ身体。来年こそ返事は「どれも、ばっちりです」(竹田)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.27 (通巻130号)

2018年8月20日発行(発行部数30,000部) ※年6回、偶数月発行

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター(指定管理者:NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

